Press Release

令和4年9月30日(金)

長崎労働局職業安定部

職業安定課長 都野川 直樹 地方労働市場情報官 松尾 晋

電話 095-801-0040

長崎県の雇用失業情勢(令和4年8月分)について

- 1 令和4年8月の有効求人倍率(受理地別)は1. 15倍で、前月と同水準(→)
- 2 令和4年8月の新規求人倍率(受理地別)は1.88倍で、前月から0.20ポイント上昇(↑)
- 3 現下の雇用失業情勢は、求人に持ち直しの動きが見られるが、引き続き新型コロナウイルス感染 症が雇用に与える影響を注視する必要がある。(→)
- ・全国の有効求人倍率は1.32倍で、長崎県は上から40番目、下から8番目(→)
- ※. 令和3年9月以降の本資料の数値には、ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求 職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。
- 1 有効求人倍率は、11 か月連続 1.1 倍以上
 - 令和4年8月の有効求人倍率(季節調整値)は1.15倍となり、前月と同水準であった。
 - ① 月間有効求人数(季節調整値)は26,427人で、前月比1.7%減少。
 - ② 月間有効求職者数(同)は22,967人で、前月比1.4%減少。
 - ③ 正社員の有効求人倍率(原数値)は0.98倍となり、前年同月比0.09ポイント上回った。
- 2 新規求人倍率は、24か月連続 1.5倍以上
 - 令和4年8月の新規求人倍率(季節調整値)は1.88倍となり、前月から0.20ポイント上回った。
 - ① 新規求人数(季節調整値)は9,457人で、前月比4.5%増加。
 - ② 新規求職者数(同)は5,029人で、前月比6.4%減少。
- 3 新規求人数(原数値)は、前年同月比18か月連続の増加

新規求人数(原数値)は8,989人で、前年同月比13.1%増加。 ○雇用形態別では、フルタイム求人が13.7%増加、パートタイム求人が12.0%増加。

主な産業	新規求人数	前年同月比	ポイント			
建設業	799人	▲ 7.5%	3か月振りの減少			
製造業	899人	35. 2%	10か月連続の増加			
運輸業・郵便業	508人	57. 3%	2か月振りの増加			
卸売業・小売業	1, 171人	14. 5%	10か月連続の増加			
宿泊業・飲食サービス業	678人	73.8%	5か月連続の増加			
生活関連サービス業・娯楽業	285人	6.3%	8か月連続の増加			
医療・福祉	2,729人	3. 3%	4か月連続の増加			
その他のサービス業 (労働者派遣業、警備業等)	934人	10.0%	3か月振りの増加			

- 4 新規求職者数 (原数値) は、前年同月比2か月連続の減少
 - 新規求職者数(原数値)は 4,873 人で、前年同月比 0.5%減少。
 - ① 雇用形態別では、フルタイム求職者(同)が2.2%減少、パート求職者(同)が2.5%増加。
 - ② 男女別(同)では、男性が2.6%減少、女性が1.1%増加。
 - ③ 新規常用求職者の求職時の状況(同)では、離職者が2.0%減少、在職者が0.2%減少、無業者が 10.3%增加。
- 5 安定所別有効求人倍率(原数値)は、対馬所の1.31倍が最も高く、長崎所の0.99倍が最も低い。

新規求人の動向(令和4年8月分)

【新規求人(原数値)が前年同月比で増加している主な産業と要因】

製造業(35.2%増)は、10か月連続の増加

要因:諫早管轄の電子部品・デバイス製造業からの求人が増加

大村管轄の電子部品・デバイス製造業からの求人が増加

運輸業・郵便業(57.3%増)は、2か月振りの増加

要因:長崎管轄の道路旅客運送業及び道路貨物運送業からの求人が増加

佐世保管轄の道路貨物運送業からの求人が増加

卸売業・小売業(14.5%増)は、10か月連続の増加

要因:長崎管轄の小売業からの求人が増加

佐世保管轄の卸売業からの求人が増加 諫早管轄の小売業からの求人が増加 島原管轄の小売業からの求人が増加

宿泊業・飲食サービス業 (73.8%増) は、5か月連続の増加

要因:長崎管轄の宿泊業及び飲食業からの求人が増加

佐世保管轄の宿泊業からの求人が増加 諫早管轄の宿泊業からの求人が増加 大村管轄の飲食業からの求人が増加

生活関連サービス業・娯楽業(6.3%増)は、8か月連続の増加

要因:長崎管轄の美容業及び冠婚葬祭業からの求人が増加

医療・福祉(3.3%増)は、4か月連続の増加

要因:佐世保管轄の社会福祉・介護事業からの求人が増加

その他のサービス業(労働者派遣業、警備業等)(10.0%増)は、3か月振りの増加

要因:長崎管轄の警備業からの求人が増加

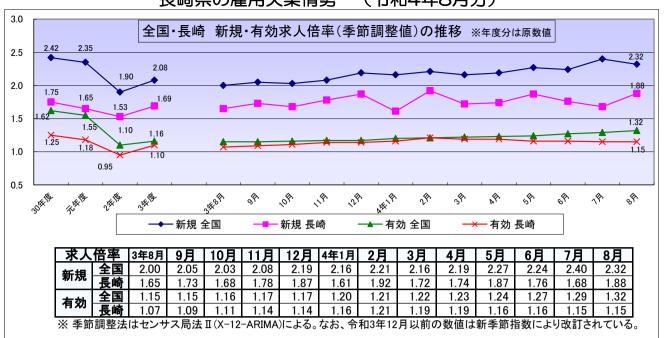
佐世保管轄の労働者派遣業からの求人が増加 諫早管轄の労働者派遣業からの求人が増加

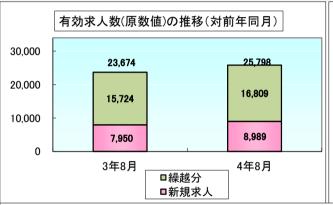
【新規求人(原数値)が前年同月比で減少している主な産業と要因】

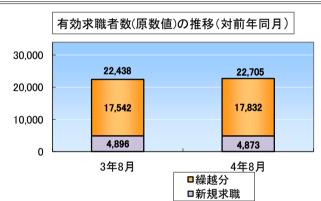
建設業(7.5%減)は、3か月振りの減少

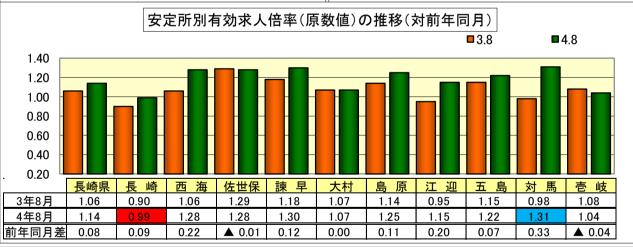
要因:長崎管轄の建設業からの求人が減少

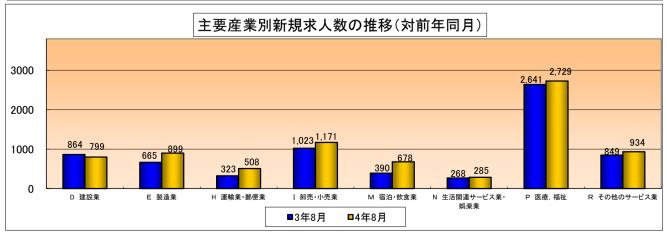
長崎県の雇用失業情勢 (令和4年8月分)











労働市場の動向 令和4年8月分

本月の有効求人倍率(季節調整値)は1.15倍で、6ヶ月連続で1.1倍台となった。

	_		年 月	4年	4年	3年	前年同月比	4++-
項目				8月	7月	8月	*前月比	参考事項
	1	月間有効求職者数	(人)	22, 705	22, 865	22, 438	1. 2	3ヶ月連続で前年比 増
		季節調整値		22, 967	23, 282	22, 822	* ▲1.4	
	2	新規求職申込件数	(人)	4, 873	4, 727	4, 896	▲0.5	2ヶ月連続で前年比 減
		季節調整値		5, 029	5, 373	5, 379	* ▲6.4	
	3	月間有効求人数	(人)	25, 798	25, 998	23, 674	9. 0	17ヶ月連続で前年比 増
		季節調整値		26, 427	26, 882	24, 459	* ▲ 1.7	
	4	新規求人数	(人)	8, 989	8, 676	7, 950	13. 1	18ヶ月連続で前年比 増
全		季節調整値		9, 457	9, 047	8, 899	* 4.5	
	5	紹介件数	(件)	4, 364	4, 508	4, 866	▲ 10. 3	7ヶ月連続で前年比 減
数	6	就職件数	(件)	1, 657	1, 746	1, 655	0. 1	3ヶ月振りに前年比 増
	7	充足数	(件)	1, 552	1, 660	1, 548	0. 3	3ヶ月振りに前年比 増
	8	有効求人倍率(3/1)(倍)	1. 14	1. 14	1.06	0. 08	
		季節調整値		1. 15	1. 15	1. 07	* 0.00	
	9	新規求人倍率(4/2	!) (倍)	1. 84	1. 84	1. 62	0. 22	
		季節調整値		1. 88	1. 68	1. 65	* 0.20	
	10	就職率 (6/2×100)	(%)	34. 0	36. 9	33. 8	0. 2	
	11	充足率 (7/4×100)	(%)	17. 3	19. 1	19. 5	▲ 2. 2	
	1	月間有効求職者数	(人)	13, 434	13, 459	13, 453	▲0.1	
	2	新規求職申込件数	(人)	3, 040	2, 928	3, 108	▲ 2. 2	
パ	3	月間有効求人数	(人)	16, 538	16, 437	15, 244	8. 5	
7 –	4	新規求人数	(人)	5, 681	5, 515	4, 996	13. 7	
- を 除	5	紹介件数	(件)	2, 663	2, 773	3, 075	▲ 13. 4	
	6	就職件数	(件)	937	976	966	▲ 3. 0	
く 全	7	充足数	(件)	872	935	924	▲ 5. 6	
数	8	有効求人倍率(3/1) (倍)	1. 23	1. 22	1. 13	0. 10	
	9	新規求人倍率(4/2	!) (倍)	1. 87	1. 88	1. 61	0. 26	
	10	就職率(6/2×100)	(%)	30. 8	33. 3	31. 1	▲0.3	
	1	月間有効求職者数	(人)	9, 271	9, 406	8, 985	3. 2	
	2	新規求職申込件数	(人)	1, 833	1, 799	1, 788	2. 5	
パ	3	月間有効求人数	(人)	9, 260	9, 561	8, 430	9. 8	
7 -	4	新規求人数	(人)	3, 308	3, 161	2, 954	12. 0	
タ	5	紹介件数	(件)	1, 701	1, 735	1, 791	▲ 5. 0	
イル	6	就職件数	(件)	720	770	689	4. 5	
ム 全	7	充足数	(件)	680	725	624	9. 0	
数	8	有効求人倍率(3/1)(倍)	1.00	1. 02	0. 94	0. 06	
	9	新規求人倍率(4/2	!) (倍)	1.80	1. 76	1. 65	0. 15	
V #	10	就職率 (6/2×100)		39. 3	42. 8	38. 5	0.8	

[※] 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和3年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

^{※ ▲}はマイナス。

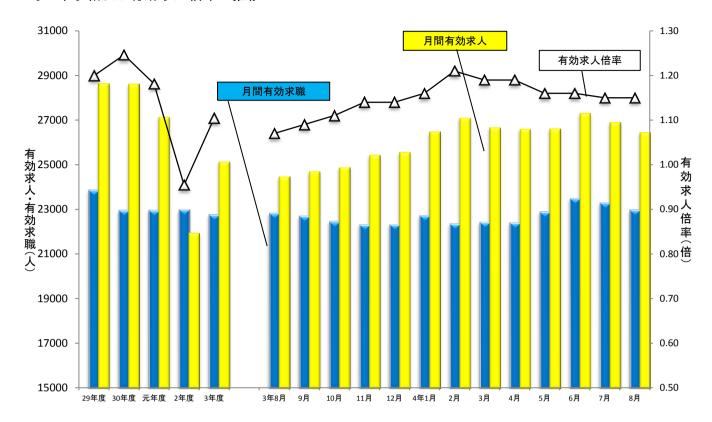
パートを含む常用

	_		年月	4年	4年	3年	前年同月比	乡 老市石
項	Į į			8月	7月	8月		参考事項
求		離職者	(人)	3, 006	2, 945	3, 068	▲ 2. 0	
職		うち事業主都合	(人)	631	667	664	▲ 5. 0	
時 の		うち自己都合	(人)	2, 217	2, 103	2, 226	▲0. 4	
状		在職者	(人)	1, 385	1, 311	1, 388	▲0.2	
況		無業者	(人)	462	423	419	10. 3	
	1	月間有効求職者数	(人)	8, 767	8, 896	9, 219	▲ 4. 9	15ヶ月連続で前年比 減
保	2	新規求職申込件数	(人)	1, 097	1, 119	1, 197	▲8.4	
受 給	3	紹介件数	(件)	1, 091	1, 051	1, 209	▲ 9.8	
者	4	就職件数	(件)	483	497	525	▲8. 0	
	5	就職率(4/2×100)	(%)	44. 0	44. 4	43. 9	0. 1	
	1	月間有効求職者数	(人)	7, 998	8, 193	7, 693	4. 0	
55	2	新規求職申込件数	(人)	1, 614	1, 630	1, 556	3. 7	
歳	3	月間有効求人数	(人)	4, 480	4, 461	3, 955	13. 3	
以上	4	紹介件数	(件)	1, 269	1, 240	1, 325	▲ 4. 2	
常	5	就職件数	(件)	441	476	414	6. 5	
用	6	有効求人倍率(3/1)	(倍)	0. 56	0. 54	0. 51	0. 05	
	7	就職率(5/2×100)	(%)	27. 3	29. 2	26. 6	0. 7	
	1	月間有効求職者数	(人)	6, 191	6, 215	6, 268	▲ 1. 2	
34 歳	2	新規求職申込件数	(人)	1, 361	1, 343	1, 527	▲ 10. 9	
以下	3	月間有効求人数	(人)	10, 219	10, 301	9, 306	9. 8	
下常	4	就職件数	(件)	431	473	418	3. 1	
用	5	有効求人倍率(3/1)	(倍)	1. 65	1. 66	1. 48	0. 17	
	6	就職率(4/2×100)	(%)	31. 7	35. 2	27. 4	4. 3	
		適用事業所数	(件)	25, 022	25, 061	25, 124	▲0.4	
		被保険者数	(人)	362, 924	363, 265	366, 455	▲ 1. 0	30ヶ月連続で前年比 減
雇		資格取得件数	(件)	4, 110	4, 758	4, 041	1. 7	
用保		資格喪失件数	(件)	4, 417	4, 647	4, 566	▲3.3	
険		うち事業主都合	(件)	287	311	343	▲ 16. 3	
		受給資格決定件数	(件)	1, 351	1, 291	1, 346	0. 4	
		受給者実人員	(人)	6, 174	5, 836	6, 146	0. 5	

全国の状況

	1077	人がし						
			年 月	4年	4年	3年	前年同月比	参考事項
項	項目			8月	7月	8月	*前月比	少 万争填
	7	有効求人倍率	(倍)	1. 29	1. 26	1. 12	0. 17	
全		季節調整値		1. 32	1. 29	1. 15	* 0.03	
数	8	新規求人倍率	(倍)	2. 34	2. 51	2. 06	0. 28	
		季節調整値		2. 32	2. 40	2. 00	* ▲0.08	
4//		労働力人口	(万人)	6, 929	6, 931	6, 934	▲ 0. 1	
総務		うち就業者数	(万人)	6, 751	6, 755	6, 739	0. 2	
省調		うち雇用者数	(万人)	6, 044	6, 052	6, 014	0. 5	
調査		完全失業者数	(万人)	177	176	194	▲8.8	
H		完全失業率(季調値) (%)	2. 5	2. 6	2. 8	* ▲0.1	

1 求人、求職及び有効求人倍率の推移



- (注) 1. 月別の数値は季節調整値である。
 - 2. 季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和3年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。

2 一般職業紹介状況(季節調整値)

(新規学卒者を除く)

	区分	月間有効	求職者数	月間有効	为求人数	有効求	人倍率	新規求	職者数	新規习	求人数	新規求人倍率	
年月		季節調整値	対前月比	季節調整値	対前月比	季節調整値	対前月 増減差	季節調整値	対前月比	季節調整値	対前月比	季節調整値	対前月 増減差
令和3年	8月	22,822	0.2	24,459	0.4	1.07	0.00	5,379	0.4	8,899	▲ 0.9	1.65	▲ 0.03
	9月	22,698	▲ 0.5	24,689	0.9	1.09	0.02	5,255	▲ 2.3	9,103	2.3	1.73	0.08
	10月	22,452	▲ 1.1	24,872	0.7	1.11	0.02	5,254	▲ 0.0	8,818	▲ 3.1	1.68	▲ 0.05
	11月	22,310	▲ 0.6	25,416	2.2	1.14	0.03	5,238	▲ 0.3	9,331	5.8	1.78	0.10
	12月	22,314	0.0	25,547	0.5	1.14	0.00	5,061	▲ 3.4	9,439	1.2	1.87	0.09
令和4年	1月	22,716	1.8	26,461	3.6	1.16	0.02	5,691	12.4	9,149	▲ 3.1	1.61	▲ 0.26
	2月	22,341	▲ 1.7	27,077	2.3	1.21	0.05	5,137	▲ 9.7	9,877	8.0	1.92	0.31
	3月	22,414	0.3	26,641	▲ 1.6	1.19	▲ 0.02	5,374	4.6	9,221	▲ 6.6	1.72	▲ 0.20
	4月	22,394	▲ 0.1	26,576	▲ 0.2	1.19	0.00	5,465	1.7	9,499	3.0	1.74	0.02
	5月	22,882	2.2	26,590	0.1	1.16	▲ 0.03	5,428	▲ 0.7	10,145	6.8	1.87	0.13
	6月	23,475	2.6	27,283	2.6	1.16	0.00	5,549	2.2	9,753	▲ 3.9	1.76	▲ 0.11
	7月	23,282	▲ 0.8	26,882	▲ 1.5	1.15	▲ 0.01	5,373	▲ 3.2	9,047	▲ 7.2	1.68	▲ 0.08
	8月	22,967	▲ 1.4	26,427	▲ 1.7	1.15	0.00	5,029	▲ 6.4	9,457	4.5	1.88	0.20

- (注) 1. 季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和3年12月以前の数値は、新季節指数により改訂されている。
 - 2. ▲は減少である。

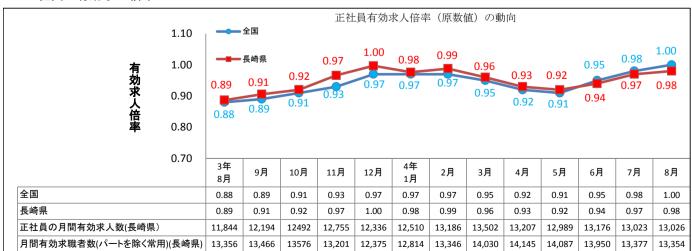
3 産業別一般新規求人状況

(新規学卒者を除く)

							(1)	成于干有を味い
産業	令和4年8月	令和4年7月	令和3年8月	対前月差	(対前月比)	対前年同月差		(対前年同月比)
合 計	8,989	8,676	7,950	313	(3.6)	1,039	(13.1)
A, B農, 林, 漁業(01~04)	149	66	120	83	(125.8)	29	(24.2)
C鉱業,採石業,砂利採取業(05)	11	6	16	5	(83.3)	▲ 5	(▲ 31.3)
D建設業(06~08)	799	898	864	▲ 99	(▲ 11.0)	▲ 65	(▲ 7.5)
E製造業(09~32)	899	726	665	173	(23.8)	234	(35.2)
09食料品製造業	215	151	190	64	(42.4)	25	(13.2)
11繊維工業	84	59	38	25	(42.4)	46	(121.1)
21窯業・土石製品製造業	29	36	34	▲ 7	(▲ 19.4)	▲ 5	(▲ 14.7)
24金属製品製造業	93	62	88	31	(50.0)	5	(5.7)
25はん用機械器具製造業	36	62	55	▲ 26	(▲ 41.9)	▲ 19	(▲ 34.5)
28電子部品・デバイス・電子回路製造業	172	87	10	85	(97.7)	162	(1620.0)
29電気機械器具製造業	26	17	23	9	(52.9)	3	(13.0)
30情報通信機械器具製造業	1	9	8	▲ 8	(▲ 88.9)	▲ 7	(▲ 87.5)
28,30ハードウェア製造関係	173	96	18	77	(80.2)	155	(861.1)
31輸送用機械器具製造業	170	184	163	▲ 14	(▲ 7.6)	7	(4.3)
F電気・ガス・熱供給・水道業 (33~36)	6	2	2	4	(200.0)	4	(200.0)
G情報通信業(37~41)	196	115	162	81	(70.4)	34	(21.0)
H運輸業, 郵便業(42~49)	508	443	323	65	(14.7)	185	(57.3)
I卸売業, 小売業(50~61)	1,171	1,042	1,023	129	(12.4)	148	(14.5)
J金融業, 保険業(62~67)	53	58	42	▲ 5	(▲ 8.6)	11	(26.2)
K不動産業, 物品賃貸業(68~70)	103	139	101	▲ 36	(▲ 25.9)	2	(2.0)
L学術研究, 専門・技術サービス業(71~74)	163	245	150	▲ 82	(▲ 33.5)	13	(8.7)
M宿泊業, 飲食サービス業(75~77)	678	548	390	130	(23.7)	288	(73.8)
N生活関連サービス業, 娯楽業(78~80)	285	327	268	▲ 42	(▲ 12.8)	17	(6.3)
O教育, 学習支援業(81, 82)	135	176	121	▲ 41	(▲ 23.3)	14	(11.6)
P医療, 福祉(83~85)	2,729	2,865	2,641	▲ 136	(▲ 4.7)	88	(3.3)
Q複合サービス事業(86, 87)	86	67	76	19	(28.4)	10	(13.2)
Rサービス業(他に分類されないもの)(88~96)	934	824	849	110	(13.3)	85	(10.0)
S, T公務(他に分類されるものを除く)・その他(97,98,99) 平成25年10日改訂の「日本堙進産業分類」に基	84	129	137	▲ 45	(▲ 34.9)	▲ 53	(▲ 38.7)

平成25年10月改訂の「日本標準産業分類」に基づく区分により表章したもの

4 正社員の有効求人倍率



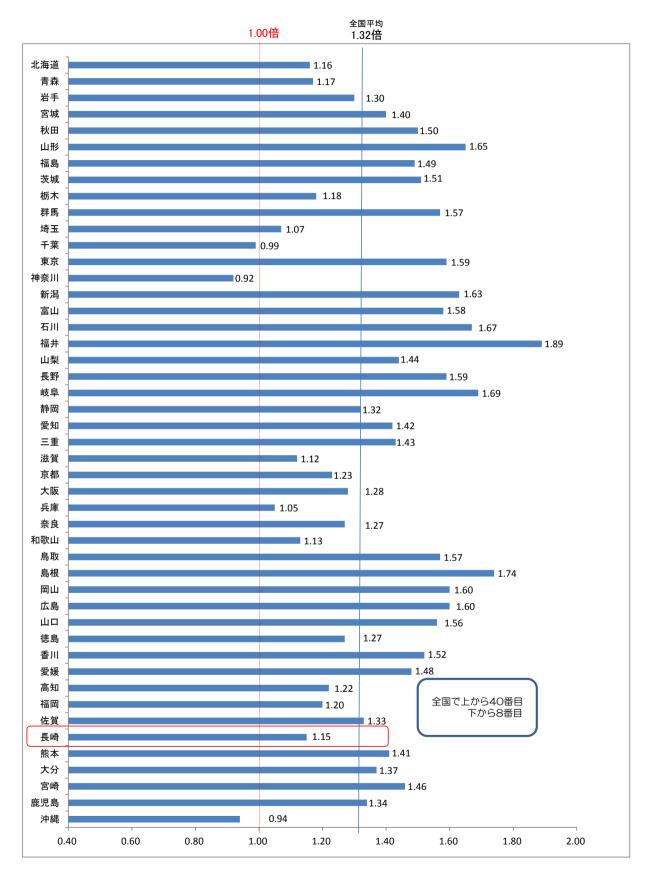
⁽注) 正社員の有効求人倍率は正社員の月間有効求人数をパートタイムを除く常用の月間有効求職者数で除して算出しているが、パートタイムを除く常用の月間有効求職者数には派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

全国•長崎県•安定所別有効求人倍率

<u> </u>						(学卒を除きパー									パートを	(含む)	
年度	筀	季節調整値				原 数 值								値			
		全国		長崎県		全国	長崎県	長崎	西海	佐世保	諌 早	大 村	島原	江迎	五島	対 馬	壱 岐
18	年度					1.06	0.60	0.69	0.39	0.69	0.68	0.50	0.53	0.32	0.26	0.21	0.37
19	年度					1.02	0.61	0.71	0.45	0.64	0.65	0.51	0.54	0.37	0.29	0.23	0.45
20	年度					0.77	0.53	0.66	0.34	0.54	0.51	0.41	0.44	0.32	0.35	0.23	0.37
21	年度					0.45	0.41	0.45	0.27	0.38	0.45	0.34	0.44	0.26	0.40	0.27	0.39
22	年度					0.56	0.49	0.53	0.33	0.47	0.58	0.42	0.50	0.31	0.42	0.35	0.48
23	年度					0.68	0.60	0.61	0.44	0.62	0.75	0.53	0.61	0.43	0.47	0.40	0.51
24	年度					0.82	0.65	0.66	0.54	0.70	0.77	0.58	0.73	0.40	0.56	0.38	0.49
25	年度					0.97	0.75	0.74	0.62	0.86	0.83	0.59	0.78	0.58	0.66	0.66	0.60
26	年度					1.11	0.87	0.87	0.85	0.94	0.92	0.75	0.86	0.70	0.83	0.83	0.64
27	年度年度					1.23	1.01	0.97 1.02	1.01	1.17	1.16	0.88	0.93	0.79	0.83	0.94	0.79 0.97
28	年度					1.54	1.14	1.02	1.17	1.49	1.36 1.54	1.05	1.01	1.13	1.06	0.99 1.27	1.14
30	年度					1.62	1.25	1.03	1.17	1.48	1.54	1.15	1.11	1.13	1.41	1.14	1.14
元	年度					1.55	1.18	0.98	1.30	1.54	1.35	1.15	1.20	0.94	1.43	1.09	0.98
2	年度					1.10	0.95	0.81	0.95	1.25	1.02	1.02	0.93	0.82	0.93	0.85	0.82
3	年度					1.16	1.10	0.94	1.14	1.31	1.29	1.13	1.21	0.97	1.22	1.01	1.07
2年	8月		1.05	r	0.93	1.03	0.92	0.79	0.90	1.24	0.89	0.98	0.88	0.73	0.90	0.93	0.88
	9月		1.04		0.89	1.03	0.89	0.75	0.93	1.17	0.94	0.95	0.89	0.74	0.84	0.87	0.84
	10月	r	1.05		0.92	1.06	0.92	0.76	0.90	1.20	1.01	1.02	0.94	0.82	0.93	0.85	0.83
	11月		1.05		0.93	1.09	0.97	0.80	0.93	1.23	1.11	1.04	0.95	0.95	0.93	0.92	0.80
	12月	r	1.06		0.94	1.13	1.02	0.85	0.96	1.31	1.15	1.05	1.08	1.02	1.07	0.94	0.81
3年	1月	r	1.08		0.98	1.15	1.05	0.89	1.04	1.43	1.16	1.07	1.00	0.95	0.98	0.79	0.81
	2月		1.09		1.00	1.15	1.05	0.89	1.07	1.41	1.16	1.14	1.00	0.96	0.98	0.72	0.81
	3月		1.10	r	1.03	1.12	1.05	0.89	1.07	1.37	1.18	1.11	1.02	0.96	1.08	0.81	0.88
	4月		1.09	r	1.02	1.04	0.96	0.82	0.90	1.18	1.10	0.97	0.97	0.81	0.97	0.87	0.89
	5月	r	1.10		1.04	1.02	0.96	0.80	0.85	1.19	1.12	0.97	1.03	0.83	1.00	1.04	0.89
	6月		1.13	r	1.04	1.06	0.98	0.82	0.93	1.22	1.19	1.02	1.04	0.78	1.02	1.04	0.96
	7月	r	1.14		1.07	1.11	1.05	0.86	1.01	1.32	1.21	1.10	1.09	0.89	1.11	1.06	1.04
	8月	r	1.15		1.07	1.12	1.06	0.90	1.06	1.29	1.18	1.07	1.14	0.95	1.15	0.98	1.08
	9月	r	1.15		1.09	1.14	1.08	0.95	1.03	1.24	1.21	1.10	1.20	0.93	1.15	0.99	1.13
	10月	r	1.16		1.11	1.16	1.10	0.94	1.11	1.28	1.30	1.15	1.20	0.96	1.25	1.08	1.02
	11月	r	1.17	r	1.14	1.20	1.18	0.97	1.30	1.40	1.37	1.21	1.45	1.09	1.33	1.18	1.06
4年	12月	r	1.17		1.14	1.26	1.25	1.01	1.44	1.52	1.51	1.31	1.51	1.12	1.34	1.08	1.15
4#	2月		1.20		1.16	1.27	1.25	1.07	1.49	1.42	1.50	1.27	1.38	1.10	1.54	0.97	1.23
	3月		1.22		1.19	1.25	1.23	1.07	1.39	1.38	1.49	1.20	1.32	1.10	1.43	0.92	1.17
	4月		1.23		1.19	1.17	1.11	0.93	1.23	1.31	1.31	1.16	1.23	0.96	1.43	0.93	1.17
	5月		1.24		1.16	1.15	1.08	0.91	1.20	1.26	1.27	1.04	1.21	0.96	1.30	1.11	1.10
	6月		1.27		1.16	1.19	1.10	0.92	1.20	1.31	1.30	1.10	1.17	0.97	1.25	1.21	1.04
	7月		1.29		1.15	1.26	1.14	1.00	1.15	1.27	1.31	1.10	1.24	1.03	1.26	1.30	1.12
4年	8月		1.32		1.15	1.29	1.14	0.99	1.28	1.28	1.30	1.07	1.25	1.15	1.22	1.31	1.04
対前年[* 対[同月差 前月差	*	0.03	*	0.00	0.17	0.08	0.09	0.22	▲ 0.01	0.12	0.00	0.11	0.20	0.07	0.33	▲ 0.04
) 除した				I rlta	

(注)季節調整値・・1年を周期として繰り返される季節的要因による変動の影響を取り除いた数値をいう。4年1月改訂。 r は改訂値

都 道 府 県 別 有 効 求 人 倍 率 : 季 節 調 整 値 (新 規 学 卒 者 を 除 き パートタイム を 含 む) 令和4年8月 全国平均1.32倍 [原数値1.29倍]



(注)季節調整値計算(季節調整値替え)は、毎年過去1年分のデータが揃う年初に行われ、季節調整済系列が改訂される。 (資料出所)厚生労働省「職業安定業務統計」